

2022年度 事業報告書

2023年5月

【施設名】 京都市横大路学園 (2610900066)

【事業種別】 就労継続支援B型 (2012年4月1日開始) 【定員】 55名I型 (7.5:1)

【事業内容】 学園年間開所日 合計 241日 (休日開所0日)

○定員 55名 (実利用者… 50名、男性 42名、女性 8名) …途中退所2名

○職員 総数 19人 (嘱託・業者委託職員除く)

〈配置基準職員〉…11人

- ・管理者、サービス管理責任者 1人 (兼務)
- ・生活支援員 8人 (内相談支援員兼務 1名・内産休 1名 (2022年11月～))
- ・職業指導員 1人
- ・目標工賃達成指導員 1人

〈その他 職員〉…8人

- ・工場作業支援員 (常勤 3、非常勤 3、シルバー人材 2—派遣)

〈嘱託・業者委託職員〉…4名

- ・嘱託医 1人 ・調理員 2人 (委託…魚国) ・送迎バス運転手 1人 (委託…大新東)

○利用者状況 (令和5年3月末現在 50名)…別紙「令和4年度 利用者の状況」参照

- ・療育手帳 A 29人 ・B 20人 ・身障手帳…2級 1名
- ・年金 1級 20人 ・2級 27人 ・不明 3人
- ・障害支援区分 1…1人・2…6人・3…7人・4…15人・5…9人・6…1人
その他…11人

(1) 年齢構成 平均年齢 47.9歳 (最年長 73歳 男性)

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60以上	合計
男	1	4	3	12	16	6	42
女	0	0	0	2	4	2	8
小計	1	4	3	14	20	8	50名

(2) 在籍年数

在所年数	1年未満	1年以上	3年以上	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	30年以上	合計
男	1	3	2	4	3	4	10	15	42
女	0	0	0	0	0	1	2	5	8
小計	1	3	2	4	3	5	12	20	50名

(3) 新規入所者 1名・学園退所者 2名 (別事業所 1名・死亡 1名)・企業就労者 0名

(4) コロナ禍において「在宅支援」も実施した。

1. 就労支援事業状況全般 (廃プラ収入④+その他生産活動⑤=収入合計 80,919,891 円)

(1) 京都市環境局、「容器包装プラリサイクル事業」(収入合計④ 78,348,402 円)

【処理量、請求額】

年度	処理量	トン単価	請求額	備考 (収入比率)
平成2年度	3,077.26t	21,948.3 円	67,540,619 円	10月~21,948.3 円
平成3年度	3,477.71t	21,948.3 円	76,329,818 円	
令和4年度	3,569.98t	21,948.3 円	78,348,402 円	
前々年度比	116%	100%	116%	前々年度+16%
前年度比	103%	100%	103%	前年度 +13%

*随時、京都市環境施策局施設管理課・施設整備課と連絡、連携を密にして業務を遂行

*ベール調査 (12月14日…エコパレット滋賀・評価Aランク)

(2) その他の生産活動・就労支援 (収入合計 ⑤ 2,571,489 円)

- ①三和化成 (ボンド) … 408,951 円 (前年度 302,832 円)
- ②前川化学 (コネクター) … 1,284,850 円 (前年度 1,127,770 円)
- ③自主創作製品等 (織作業・その他) … 877,688 円 (前年度 291,963 円)
- ④企業就労へは、希望者がなく、情報提供のみの取り組みになった。

(3) 利用者工賃支給実績

- ①基準工賃額 (日額) 2,300 円 (利用在籍初年度の方) 2,500 円 (2年目の方)
3,000 円 (3年目以降の方)
- (賞与) 50,000 円 (7月・12月) …半期出席率で査定
- (年度末手当) 20,000 円…年間出席率で査定 (勤労手当として)
- (皆勤手当) 5,000 円…年間皆勤者 (11人)

②工賃向上計画実績

	【4年度工賃実績】	【4年度工賃向上計画】
年間売上高	80,919,891 円	69,284,009 円
工賃支払総額	35,590,990 円	35,786,430 円
延べ人数	603 人	603 人
平均工賃月額	59,023 円	59,347 円
延べ時間数	45,478 時間	46,476 時間
平均工賃時間額	781 円	770 円

- ・年度当初の目標工賃達成計画に沿って、目標達成できた。(達成比率 101%)
- ・平均工賃時間額=工賃総支払額÷延べ時間数

2. 個別支援計画、利用者支援、その他（家族の会、研修参加・苦情対応・関係各署等）

（1）利用者支援計画流れ

令和4年3月個人面談→4月支援計画作成→9月中間評価（モニタリング）

→令和5年3月（年度末）評価・個人面談実施。

（2）サービス調整・提供会議（毎月）…利用者の状況確認・支援調整・記録のチェック

（3）職員会議（毎週月曜）…業務の遂行と職員間の調整・連携、各行事の遂行等の確認

（4）ケース会議…年間11回実施（その他、利用者全員支援計画確認も実施）

（5）生産会議…毎週水曜日実施（生産活動の進捗状況と次週の予定確認）

（6）家族の会（運営に対する理解と協力）

①家族の会 0回実施…コロナ感染症予防のため、予定の4回中止

…利用者の様子や確認事項は定期的に「お知らせ」を配布

②苦情（要望）相談件数 利用者（家族）4件…要望等は面談等で確認、その他0件

（7）研修関係

①事業所内研修 年間8回実施（人権尊重・虐待防止・サービス向上等）

②法人主催（センター研修）

・各職員希望のテーマを選択して参加

・法人研修…3月25日実施

③施設外研修（虐待防止・実習指導・相談支援・サビ管・人権研修等）

…5回参加・報告会実施

（8）サービス向上委員会 年11回（虐待防止委員会含む）

…「虐待防止」と適正なサービス提供の実施のための体制強化と構築

…利用者・職員アンケート実施

…適切な支援提供と虐待防止への取組み周知（職員ヒアリング1月下旬）

（9）給食委員会 年3回（委託業者…魚国参加）

（10）その他

①南部地域生活支援協議会への参加

…全体会議1回 進路部会3回、

②休日廃プラ搬入受け入れ態勢…年間13日・その他工場修繕対応（土日祝含め適宜）

③障害者福祉サービス集団指導（9月5日 内容を職員会議にて周知）

④地域小学校（0校）・中学校（1校）・大学（1校）への福祉、環境勉強会実施

⑤法人センター研修受け入れ（0件）

⑥法人…施設長会議参加（基本 毎月27日実施）法人センターにて

*京都市「指定管理者制」の更新（6月申請・9月意見聴取・10月末選考通知受け）

…令和5年4月から令和11年3月末までの6年の選定

3. 各業務（行事・保健・地域・生活等）

月	日	内 容
4月	1日（金）	新年度開始
5月	17日（火）	大掃除
6月	22日（水） ～30（木）	【社会体験行事】（22・24・28・29・30日） …竹田キャンパス・のぞみ学園・宇治市植物園 …5グループに分けて実施
7月	1日（金） ～7日（火）	労働安全「ゼロ災害3か月運動」（9月末まで） 避難訓練（地震想定）
8月	10日（水） 12（金） ～15日（月）	「廃プラ学習会」 夏休（職員は、年休指定日）
9月	27日（火） ～10月25日	「秋の社会体験行事」10月25日まで8グループに分けて実施（京都駅周辺…京都タワー、東本願寺、マンガミュージアム、NHK京都等と鉄道博物館、京都水族館から選択）
10月	16日（日） 25日（火） 28日（金）	バザー参加（茶づな de マルシェ） さつまいも堀り（裏畑で栽培）…27日（木）まで 郷間Dr問診
11月	2日（火）～ 29日（火）	職員健診（鞍馬口医療センター）
12月	2日（金） 16日（金）	京都府自動車整備商工組合バザー参加（さをり織り製品） クリスマス会 冬休（12月29日～1月3日）
1月	4日（水）	新年会
2月	2日（木）7 日（火）	利用者 健康診断（城南診療所）…2日に分けて実施 *歯科検診…京都市歯科センター（中止）
3月	3日（木） 14日（火）	避難訓練（10日…京都市シェイクアウト訓練参加） 「プラスチック製品」選別勉強会

*毎月 体重測定実施

*「防災の日」（毎月第2火曜日…防災・安全作業啓発）…年間12回実施

*誕生日会（毎月）、クリスマスカード地域配布（12月）

4. 見学、実習対応

◎見学合計 163人

(1) エコバス 5人

(2) 福祉・行政・一般 44人

(3) 学校 114人 (小学校0人・中学校80人・大学30人 支援学校4人)

5. 労働安全衛生委員会 (毎月 第1金曜日…年間12回実施)

【業務方針】

◎「安全第一」「安心して仕事のできる」職場環境を作る

◎「利用者」「職員」「職場環境」を守る

◎労災・事故ゼロ

「安全はすべての作業に優先する」を基本理念に、労働災害、事故のない安心・安全な職場作りを目指した。…安全業務啓発・注意喚起・検証・災害予防対策

(1) 主な取り組み

①安心安全な利用者支援、事故・ケガのない職場、環境づくりのための防災対策

②作業環境整備 (整理整頓・備品管理)

③腰痛防止、感染症対策・ノロウイルス・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症対応 (館内消毒・手洗い、うがい、消毒啓発)

④周辺環境整備—周辺整備、畑、花壇、溝、館内防虫剤 (バルサン散布)・ワックス

⑤ヒヤリハット対策、防災訓練、適切な車両管理・運行の徹底

⑥避難訓練 (7月と3月に実施)

⑦防犯対策…防犯意識の改善、鍵の保管、管理の徹底 (終業時の確認)、不審者対応

(2) 労災事故件数 0件 ・工場火災事故1件 (6月2日) …人命異状なし

(3) 感染症発症状況…ノロウイルス発症 0人 インフルエンザ発症 0人

…新型コロナウイルス感染症 18人 (利用者 15人・職員 3人)

(4) リスクマネジメント

・職員の就労意識改革…事業自主点検実施 (個別ヒアリングも実施)

(担当利用者へ支援状況、担当業務の振り返り、「働く」ことについての自己評価)

・守秘義務の徹底 (法人「倫理綱領」の周知、誓約書)、書類・パソコン情報管理

・連絡、報告の徹底 (事前・事後)

・事故、ケガ等に対するマニュアルの再周知と安全業務遂行啓発

・機械操作、車両運行時のマニュアル周知

・アルコールチェック義務化 (10月～) 安全運転責任者選定

(5) 職員メンタルケア…ヒアリングにおいて、業務の振り返りや方向性の確認を行った。そこから、事業の課題を抽出し次年度に繋げる取り組みを考察した。

(6) その他

- ・事業「自主点検」実施…3月27日まとめ（京都市自主点検表に基づいて）
 - ・訓練等給付費の請求・その他事務（毎月）
 - ・廃プラ処理量業務委託費の請求（毎月）・出来高報告（毎日）・異物報告（毎週）
 - ・京都市「指定管理者制」事業…6月1日申請（令和5年4月～令和11年3月末まで分）
- *環境政策局（プラント運営）との委託契約に基づく事業内容確認と適切な運営のための折衝
- …調査、点検、修繕等（年度末報告書 提出）
 - …令和5年4月から施行の「プラスチック製品」の分別開始に向けた調整
- *保健福祉局（指定管理者制）
- …事業運営状況、建物・設備関係保守、修理等の折衝
 - …「減免ゴミ」の処理にかかるカードの受け渡し（2ヶ月に1回）

【事業課題】

- ・令和6年度からの指定福祉サービス事業継続に伴う継続申請を令和5年12月までに書類作成と提出業務が必要。
- ・令和5年度中に「BCP」事業計画を作成（運営規程に提示）
- ・利用者に満足していただける適切なサービス提供の為、法人職員としての理念、使命を徹底する。（各事業所・各職員の思いが統一できるように）
- ・福祉職員としての「専門性」は勿論、従事する上で必要な誠実な職務姿勢・実践を身に着け、協調性を維持しながら、事業目標達成に向けた取り組みを行う。
 - …「専門性」を理解し、実践するための自己研鑽（資格取得や研修受講）
 - …職員個々の「独自ルール」にならないための体制再構築と事業運営内容の徹底
- ・任せられた業務を目標に向けて、協力して実行していく（時間を決めて）
- ・「利用者本位」を念頭に事業を展開していくための意識改革
- ・利用者、職員の人権を尊重、適切な事業運営実施徹底
- ・コロナ感染症「5類」移行にともなう、感染症対応や事業運営の見直し

【新型コロナウイルス感染症 関連】

◎前年度 2021（令和 3）年度に続き、感染に関する注意喚起を行なった
（利用者・職員）…口頭・お知らせで注意喚起

- （1）手洗い、うがい、消毒、マスク着用、咳エチケット、朝の検温等
…密にならない会話と行動の徹底
- （2）体調の確認（発熱や咳、倦怠感等）
- （3）体調不良時の欠席、早退を促す（自宅待機）…家族へも注意喚起
- （4）定期的な換気と管内の消毒

（学園での対応）

- （1）送迎バス乗車時のマスク着用の推進
- （2）登園後…手洗い、うがい、消毒後に作業着に着替える（検温・体調のチェック）
- （3）朝礼時にマスクを配布
- （4）作業後の手洗い、うがい、消毒の励行
- （5）作業着で食堂に入らない（朝礼時は、きれいな洗濯した作業服着用）
- （6）作業着を毎日洗濯する
- （7）昼食の分散化（3部に分けて実施）
- （8）昼食後の体調確認（検温・体調チェック）

（館内の消毒・感染対策）

- （1）手すりや机等共有物・送迎バス（朝・夕）
- （2）事務棟各部屋・更衣室・トイレ・洗面・水栓等（衛生管理の必要箇所）
- （3）全館各部屋の換気・空調機使用
（朝…事務所、食堂、医務室、園長室、休憩室、更衣室、トイレ等）
- （4）食堂や各部屋のテーブルにパーテーション（透明フィルム仕様）を設置

（必要備品・管理）

- ・マスク・消毒液（手指用・衛生管理箇所用）
- ・ペーパー類（トイレトペーパー・キッチンペーパー等）

（その他 注意喚起）

- ・「体温・体調チェック表」記入…家庭で（利用者・職員）
- ・不要不急の外出を控える、密集した場所は避ける
- ・体調不良時は、自宅待機を伝える（同居家族等も含む）
- ・厨房への衛生管理、消毒の徹底、指示（魚国と連携）

- ・ 3月13日（月）より国の指針により「マスクの着用」は、自己判断になったが、学園の特性上（集団生活・衛生上）不可欠であるため、利用時は当面は引き続き「マスク着用」をルール化した。

【コロナ感染症 罹患者】判明状況（適宜、京都市には報告書類提出済）

1、第6波

・ 5月18日 利用者1名 5月21日 職員1名 合計 2名

2、第7波

・ 7月23日～10月18日 利用者13名 職員1名 合計 14名

3、第8波

・ 12月末～1月上旬 利用者1名 職員1名 合計 2名

【火災発生・その他危険状況】

- ・ 6月2日（木）工場ライン1コンベアにて、リチウム電池が発火し、消防署出動
…「プラスチック製容器包装」リサイクル事業において、当事業所に搬入される資源の中に危険物（発火物）が混入される事例が多く、事故や火災の危険性が絶えず高い。（京都市環境政策局とは随時、対応策を協議している）
- ・ 7月頃よりコロナ感染症の使用済みの「抗原検査キット」が多数、混入されてきた。

【利用者満足度の把握】

- ・ 前述（個別支援計画作成から評価の流れ）ように、個々のケースにおける支援計画の作成、評価については、利用事前アンケートと面談でアセスメントを実施して、利用満足度を確認している。（利用者・家族とも）
- ・ それ以外にも、日々の利用状況の確認のための利用や家族・関係者との意見交換や情報共有（行事や食事提供等も含む）を行い、現状ではほとんどの方が「満足している」と回答いただいている。
- ・ 今後、今以上に利用者の家庭環境の変化（本人の生活様式の変化や家族の高齢化等）が予想され、状況に対応すべく各ケースの動向をしっかりと把握して、充実した生活が送れるように適切な支援が必要になってくる。
- ・ 苦情（要望）については、状況をしっかりと把握して誠実に対応し理解を得た。
- ・ 近年のコロナ禍で保護者会（家族の会）の開催が出来ず、全体が集まったの意見交換が出来ていない状況が続いているため、今後、利用者ご家族の事業への理解と協力を今以上に得ることが出来るよう更なる取り組みが必要である。

令和4年度事業報告書

1 事業所名 京都市横大路福祉工場 (事業開始日 平成11年4月1日)

2 事業種別 就労継続支援A型

3 定員 50人

4 職員の配置状況 (令和4年4月1日現在)

工場長	管理者	サービス管理責任者	看護職員	生活支援員	職業指導員	目標工賃達成指導員	世話人	プラントスタッフ等
1	1	1		4.7	2			11

*体制加算等の申請書に基づき作成 (常勤換算)

5 利用者の状況

別紙のとおり

6 利用者の年齢別性別内訳 (令和4年4月1日現在)

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	計
男性		6	6	16	11	1	40
女性		1	2	2	6		11
合計		7	8	18	17	1	51

7 療育・身体障害者等手帳判定内訳

	療育A	療育B	身体1	身体2	身体3	身体4	身体5	身体6	精神	計
男性	15	25								40
女性	3	8								11
合計	19	32								51

*障害支援区分が把握できている場合は、7-別表として追加してください。

8 入、退所の状況

入所 1人

退所 2人

9 工賃実績

平均工賃

工賃総額②	時給換算		日給換算		月給換算	
	就労時間①	時給換算 ②÷①	総支給日数④	日給換算 ②÷④	総支給月数 ③	月給換算 ②÷③
78,783,100円	69738時間	1,129.7円	11684	6,743円	599	130,435円

*行政への報告書をもとに作成すること。

1.0 ～ 1.2 工賃向上計画の取り組みは無し

1.3 実施した主な行事など

- 1 春行事（4月 グループ別行事） オオモリサンパレーにて自然散策とBBQ
- 2 秋行事（11月 全体行事）→ コロナ感染者増の影響で中止
→3月、中止になっていた上記行事を実施（近江八幡水郷巡り・ラコリーナ近江八幡）
- 3 年度末（3月）慰労会，お楽しみ昼食会（8月）…コロナ自粛により魚国の特別食
- 4 事業報告会（3月）※保護者対象

1.4 実施した主な研修，又は資格取得のための取組

- 1 工場内研修（虐待防止，感染症予防，労働災害防止）
 - 4月25日 虐待防止委員会の設置について
 - 5月30日 労働災害防止（ヒューマンエラーの分類と対策）
 - 6月27日 コロナ感染対策と熱中症予防について
 - 7月4日 虐待防止・身体拘束委員会
 - 7月25日 自然災害対策（防災備蓄品の購入について）
 - 8月25日 食中毒対策等について
 - 10月4日 虐待防止（成年後見制度について）
 - 12月26日 コロナ感染症対策の追加策の検討
 - 2月21日 虐待防止（利用者の経済的虐待案件について）
 - 3月14日 虐待防止（指針作成と伝達報告「事例から考える障害者差別解消法」など）
- 2 資格取得のための取組み
 - 相談支援専門員講習 2人
 - サービス管理責任者 1人
 - 従業員、支援者の運転技能者講習 2人

1.5 その他の事業実績（本年度特に留意し取組んだことなどの実績）

- 1 ストレスチェック（5月） 精神科健康診断（6月） 産業医巡視（11月）
一般健康診断（1月）
- 2 定例避難訓練年2回（6・12月）
- 3 災害備蓄品の購入（災害用簡易トイレ・毛布・備蓄食品・災害用保存水など）

1.6 新型コロナウイルス感染症の感染者数について

令和4年度は従業員・職員合わせ、延べ39名が新型コロナウイルス感染症に感染した。中でも11月には16名の従業員が感染し、予定していた行事をキャンセルせざるを得なくなった。（※ただし、この時は保守点検期間であったため事業所は閉鎖していない。）